

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2010年2月18日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎月20日に決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。なお、第1期および第2期の決算時には収益の分配は行いません。また、基準価額水準によっては、一時的に分配金を増やすことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド （毎月決算型）

愛称：グローバル・トップ



第141期（決算日：2021年11月22日）
 第142期（決算日：2021年12月20日）
 第143期（決算日：2022年1月20日）
 第144期（決算日：2022年2月21日）
 第145期（決算日：2022年3月22日）
 第146期（決算日：2022年4月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）」は、去る4月20日に第146期の決算を行いましたので、法令に基づいて第141期～第146期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			（ 参 考 指 数 ）		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 分	み 金 騰 落 中 率	FTSE世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	期 騰 落 中 率			
117期(2019年11月20日)	円	円	%		%	%	%	百万円
118期(2019年12月20日)	7,165	35	△0.0	466.88	△0.7	97.6	—	57,782
119期(2020年1月20日)	7,184	20	0.5	469.41	0.5	96.9	—	56,694
120期(2020年2月20日)	7,252	20	1.2	474.85	1.2	97.9	—	55,762
121期(2020年3月23日)	7,327	20	1.3	481.10	1.3	97.5	—	55,145
122期(2020年4月20日)	7,393	20	1.2	478.68	△0.5	97.9	—	54,161
123期(2020年5月20日)	7,418	20	0.6	475.93	△0.6	97.6	—	53,298
124期(2020年6月22日)	7,469	20	1.0	479.03	0.7	97.5	—	53,410
125期(2020年7月20日)	7,616	20	2.2	482.44	0.7	98.3	—	53,822
126期(2020年8月20日)	7,794	20	2.6	491.49	1.9	98.1	—	54,525
127期(2020年9月23日)	7,861	20	1.1	496.46	1.0	97.9	—	54,430
128期(2020年10月20日)	7,756	20	△1.1	490.25	△1.3	98.0	—	53,254
129期(2020年11月20日)	7,759	20	0.3	495.52	1.1	97.6	—	52,903
130期(2020年12月21日)	7,745	20	0.1	489.38	△1.2	98.1	—	52,365
131期(2021年1月20日)	7,914	20	2.4	495.48	1.2	96.9	—	53,065
132期(2021年2月22日)	7,986	20	1.2	494.30	△0.2	97.4	—	53,184
133期(2021年3月22日)	8,069	20	1.3	494.17	△0.0	98.0	—	53,116
134期(2021年4月20日)	7,977	20	△0.9	498.38	0.9	97.5	—	52,050
135期(2021年5月20日)	8,028	20	0.9	498.62	0.0	97.7	—	51,951
136期(2021年6月21日)	7,997	20	△0.1	500.66	0.4	97.9	—	51,435
137期(2021年7月20日)	7,878	20	△1.2	507.14	1.3	97.9	—	50,359
138期(2021年8月20日)	7,805	20	△0.7	509.40	0.4	97.9	—	49,582
139期(2021年9月21日)	7,676	20	△1.4	510.08	0.1	98.1	—	48,404
140期(2021年10月20日)	7,677	20	0.3	506.63	△0.7	97.2	—	48,091
141期(2021年11月22日)	7,957	20	3.9	519.12	2.5	97.6	—	49,449
142期(2021年12月20日)	7,637	20	△3.8	515.61	△0.7	98.6	—	46,976
143期(2022年1月20日)	7,562	20	△0.7	515.34	△0.1	96.5	—	46,255
144期(2022年2月21日)	7,523	20	△0.3	507.16	△1.6	97.0	—	45,758
145期(2022年3月22日)	7,418	20	△1.1	502.08	△1.0	97.7	—	44,729
146期(2022年4月20日)	7,693	20	4.0	502.80	0.1	97.4	—	46,079
147期(2022年5月20日)	7,991	20	4.1	520.19	3.5	97.1	—	47,525

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数)		債券組入比率	債券先物比率
		円	騰落率	FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)	騰落率		
第141期	(期首) 2021年10月20日	7,957	—	519.12	—	97.6	—
	10月末	7,832	△1.6	518.32	△0.2	98.0	—
	(期末) 2021年11月22日	7,657	△3.8	515.61	△0.7	98.6	—
第142期	(期首) 2021年11月22日	7,637	—	515.61	—	98.6	—
	11月末	7,562	△1.0	512.77	△0.6	98.2	—
	(期末) 2021年12月20日	7,582	△0.7	515.34	△0.1	96.5	—
第143期	(期首) 2021年12月20日	7,562	—	515.34	—	96.5	—
	12月末	7,781	2.9	516.73	0.3	96.7	—
	(期末) 2022年1月20日	7,543	△0.3	507.16	△1.6	97.0	—
第144期	(期首) 2022年1月20日	7,523	—	507.16	—	97.0	—
	1月末	7,425	△1.3	507.46	0.1	97.1	—
	(期末) 2022年2月21日	7,438	△1.1	502.08	△1.0	97.7	—
第145期	(期首) 2022年2月21日	7,418	—	502.08	—	97.7	—
	2月末	7,435	0.2	500.36	△0.3	97.8	—
	(期末) 2022年3月22日	7,713	4.0	502.80	0.1	97.4	—
第146期	(期首) 2022年3月22日	7,693	—	502.80	—	97.4	—
	3月末	7,834	1.8	514.02	2.2	97.7	—
	(期末) 2022年4月20日	8,011	4.1	520.19	3.5	97.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第141期～第146期：2021年10月21日～2022年4月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第141期首	7,957円
第146期末	7,991円
既払分配金	120円
騰落率	2.0%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ2.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

豪ドルやシンガポールドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

オーストラリアやニュージーランドの長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

▶ 債券市況

オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールの長期金利は上昇しました。

オーストラリアで米国などと同様に金融政策の正常化観測が高まったことや、ニュージーランドやシンガポールでインフレ抑制にむけて複数回の政策金利の引き上げや金融引き締めが実施されたことなどから、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールの長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドルは対円で上昇しました。

日銀が緩和的な金融政策を維持する中、投資国で金融政策の引き締め観測が高まった結果、投資国と本邦との金利差が拡大したことなどから、豪ドル、ニュージーランドドル、シンガポールドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

投資国

作成期を通じて、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールの3カ

国で運用しました。

通貨

相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、オーストラリアへ重点配分しました。

金利

残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

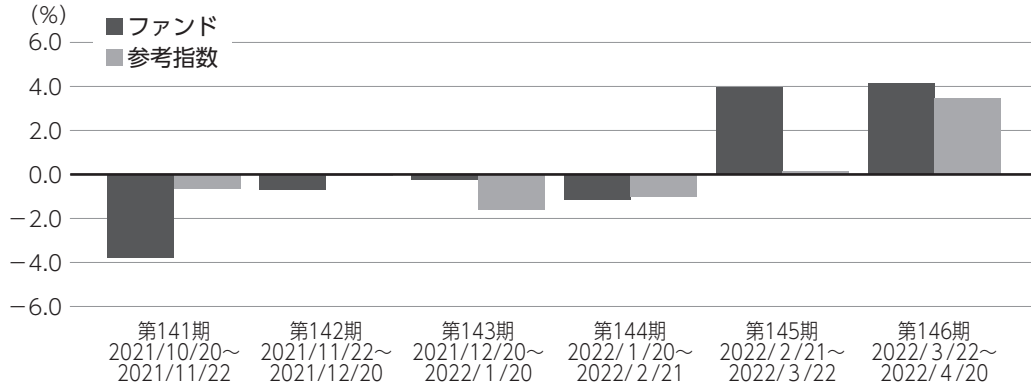
組入比率

作成期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

第141期～第146期：2021/10/21～2022/4/20

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、F T S E 世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第141期 2021年10月21日～ 2021年11月22日	第142期 2021年11月23日～ 2021年12月20日	第143期 2021年12月21日～ 2022年1月20日	第144期 2022年1月21日～ 2022年2月21日	第145期 2022年2月22日～ 2022年3月22日	第146期 2022年3月23日～ 2022年4月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 (0.261%)	20 (0.264%)	20 (0.265%)	20 (0.269%)	20 (0.259%)	20 (0.250%)
当期の収益	8	7	7	8	15	19
当期の収益以外	11	13	12	12	5	0
翌期繰越分配対象額	285	273	260	248	244	295

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

▶三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

資する方針です。

通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

2021年10月21日～2022年4月20日

1万口当たりの費用明細

項目	第141期～第146期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	46	0.603	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.302)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(21)	(0.274)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.019	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	47	0.622	

作成期中の平均基準価額は、7,647円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

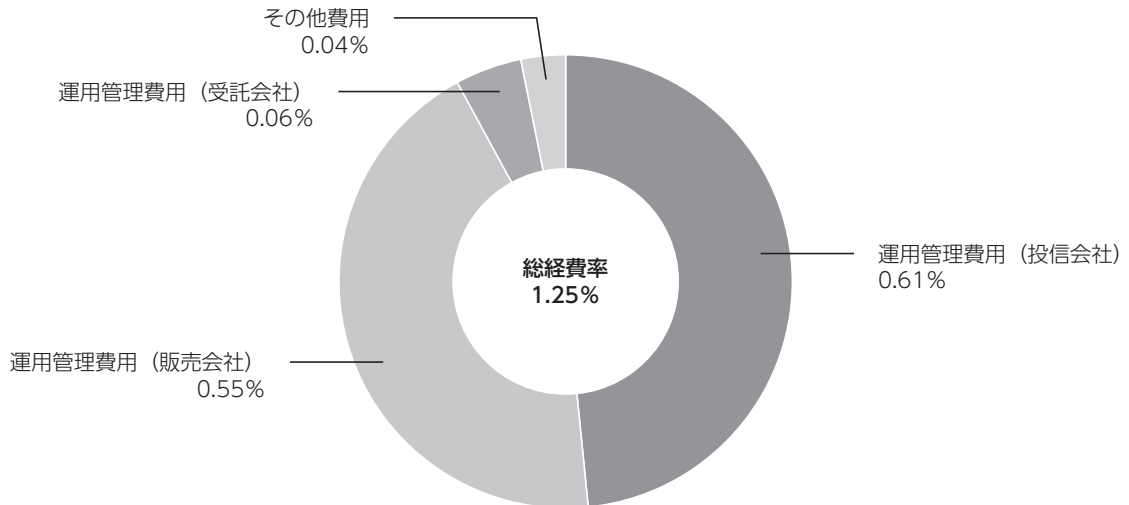
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.25%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月21日～2022年4月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第141期～第146期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 20,862	千円 58,754	千口 1,107,788	千円 3,106,712

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月21日～2022年4月20日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド>

区 分	第141期～第146期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 319	百万円 —	% —	百万円 10,996	百万円 4,311	% 39.2

平均保有割合 27.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2022年4月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第140期末	第146期末	
	口 数	口 数	評 価 額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 17,073,101	千口 15,986,175	千円 47,411,799

○投資信託財産の構成

(2022年4月20日現在)

項 目	第146期末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 47,411,799	% 99.4
コール・ローン等、その他	277,917	0.6
投資信託財産総額	47,689,716	100.0

(注) 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（171,683,387千円）の投資信託財産総額（172,449,944千円）に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=95.73円	1 ニュージーランドドル=87.37円	1 シンガポールドル=94.58円
--------------------	---------------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末
	2021年11月22日現在	2021年12月20日現在	2022年1月20日現在	2022年2月21日現在	2022年3月22日現在	2022年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	47,181,874,158	46,454,886,266	45,974,535,440	44,938,221,908	46,259,100,342	47,689,716,362
コール・ローン等	163,658,322	150,416,305	157,830,716	152,327,494	147,987,694	152,035,115
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド(附録)	46,864,854,608	46,145,419,613	45,646,417,727	44,622,517,737	45,973,276,395	47,411,799,710
未収入金	153,361,228	159,050,348	170,286,997	163,376,677	137,836,253	125,881,537
(B) 負債	205,628,913	198,919,849	215,833,107	209,164,327	179,506,753	163,974,046
未払収益分配金	123,029,977	122,342,218	121,647,495	120,593,202	119,797,355	118,948,604
未払解約金	29,655,212	33,236,618	45,881,125	40,317,985	16,046,943	-
未払信託報酬	52,742,196	43,176,052	48,120,671	48,069,551	43,496,378	44,854,129
未払利息	159	117	91	62	10	62
その他未払費用	201,369	164,844	183,725	183,527	166,067	171,251
(C) 純資産総額(A-B)	46,976,245,245	46,255,966,417	45,758,702,333	44,729,057,581	46,079,593,589	47,525,742,316
元本	61,514,988,652	61,171,109,374	60,823,747,625	60,296,601,274	59,898,677,695	59,474,302,232
次期繰越損益金	△14,538,743,407	△14,915,142,957	△15,065,045,292	△15,567,543,693	△13,819,084,106	△11,948,559,916
(D) 受益権総口数	61,514,988,652口	61,171,109,374口	60,823,747,625口	60,296,601,274口	59,898,677,695口	59,474,302,232口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,637円	7,562円	7,523円	7,418円	7,693円	7,991円

○損益の状況

項 目	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期
	2021年10月21日～ 2021年11月22日	2021年11月23日～ 2021年12月20日	2021年12月21日～ 2022年1月20日	2022年1月21日～ 2022年2月21日	2022年2月22日～ 2022年3月22日	2022年3月23日～ 2022年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,018	△ 3,084	△ 1,467	△ 1,884	△ 665	△ 774
受取利息	—	9	92	—	32	6
支払利息	△ 4,018	△ 3,093	△ 1,559	△ 1,884	△ 697	△ 780
(B) 有価証券売買損益	△ 1,792,954,389	△ 291,706,381	△ 65,118,690	△ 464,065,080	1,808,881,211	1,936,157,490
売買益	9,355,292	2,961,839	4,931,325	2,631,372	1,812,969,128	1,942,141,358
売買損	△ 1,802,309,681	△ 294,668,220	△ 70,050,015	△ 466,696,452	△ 4,087,917	△ 5,983,868
(C) 信託報酬等	△ 52,943,565	△ 43,340,896	△ 48,304,396	△ 48,253,078	△ 43,662,445	△ 45,025,380
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,845,901,972	△ 335,050,361	△ 113,424,553	△ 512,320,042	1,765,218,101	1,891,131,336
(E) 前期繰越損益金	△ 229,197,737	△ 2,115,808,177	△ 2,476,232,209	△ 2,612,064,802	△ 3,147,837,630	△ 1,460,128,638
(F) 追加信託差損益金	△ 12,340,613,721	△ 12,341,942,201	△ 12,353,741,035	△ 12,322,565,647	△ 12,316,667,222	△ 12,260,614,010
(配当等相当額)	(1,822,475,305)	(1,745,041,545)	(1,656,112,243)	(1,569,460,055)	(1,487,265,586)	(1,447,046,272)
(売買損益相当額)	(△14,163,089,026)	(△14,086,983,746)	(△14,009,853,278)	(△13,892,025,702)	(△13,803,932,808)	(△13,707,660,282)
(G) 計(D+E+F)	△ 14,415,713,430	△ 14,792,800,739	△ 14,943,397,797	△ 15,446,950,491	△ 13,699,286,751	△ 11,829,611,312
(H) 収益分配金	△ 123,029,977	△ 122,342,218	△ 121,647,495	△ 120,593,202	△ 119,797,355	△ 118,948,604
次期繰越損益金(G+H)	△ 14,538,743,407	△ 14,915,142,957	△ 15,065,045,292	△ 15,567,543,693	△ 13,819,084,106	△ 11,948,559,916
追加信託差損益金	△ 12,408,280,209	△ 12,421,464,643	△ 12,426,729,532	△ 12,394,921,568	△ 12,346,616,561	△ 12,260,614,010
(配当等相当額)	(1,754,847,558)	(1,665,563,932)	(1,583,177,464)	(1,497,141,063)	(1,457,364,754)	(1,447,091,458)
(売買損益相当額)	(△14,163,127,767)	(△14,087,028,575)	(△14,009,906,996)	(△13,892,062,631)	(△13,803,981,315)	(△13,707,705,468)
分配準備積立金	3,002,474	4,678,854	3,088,875	3,898,660	5,131,774	312,054,094
繰越損益金	△ 2,133,465,672	△ 2,498,357,168	△ 2,641,404,635	△ 3,176,520,785	△ 1,477,599,319	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 62,148,623,426円
 作成期中追加設定元本額 451,974,577円
 作成期中一部解約元本額 3,126,295,771円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7991円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,948,559,916円です。

③分配金の計算過程

項 目	2021年10月21日～ 2021年11月22日	2021年11月23日～ 2021年12月20日	2021年12月21日～ 2022年1月20日	2022年1月21日～ 2022年2月21日	2022年2月22日～ 2022年3月22日	2022年3月23日～ 2022年4月20日
費用控除後の配当等収益額	53,904,043円	44,516,811円	47,101,752円	49,077,800円	91,111,587円	97,264,364円
費用控除後・繰越火損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	328,649,560円
収益調整金額	1,822,514,046円	1,745,086,374円	1,656,165,961円	1,569,496,984円	1,487,314,093円	1,447,091,458円
分配準備積立金額	4,461,920円	2,981,819円	4,646,121円	3,058,141円	3,868,203円	5,088,774円
当ファンドの分配対象収益額	1,880,880,009円	1,792,585,004円	1,707,913,834円	1,621,632,925円	1,582,293,883円	1,878,094,156円
1万口当たり収益分配対象額	305円	293円	280円	268円	264円	315円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	123,029,977円	122,342,218円	121,647,495円	120,593,202円	119,797,355円	118,948,604円

○分配金のお知らせ

	第141期	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

* 三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

《第19期》決算日2022年4月20日

[計算期間：2021年4月21日～2022年4月20日]

「三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月20日に第19期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、FTSE世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとし、ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各国通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主要運用対象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債先物比率	純資産額
	期騰落	中率	FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)	期騰落			
15期(2018年4月20日)	円	%	448.58	%	%	%	百万円 222,771
16期(2019年4月22日)	21,931	3.2	459.63	6.1	97.7	—	222,771
17期(2020年4月20日)	23,472	7.0	475.93	3.5	97.8	—	203,832
18期(2021年4月20日)	25,258	7.6	498.62	4.8	97.9	—	182,121
19期(2022年4月20日)	28,538	13.0	520.19	4.3	97.3	—	183,125
	29,658	3.9					172,143

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率	FTSE 世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2021年4月20日	28,538	—	498.62	—	97.9	—
4月末	28,820	1.0	502.93	0.9	98.0	—
5月末	28,775	0.8	510.44	2.4	98.0	—
6月末	28,417	△0.4	508.66	2.0	97.8	—
7月末	28,386	△0.5	513.08	2.9	98.3	—
8月末	28,154	△1.3	512.29	2.7	98.5	—
9月末	27,815	△2.5	508.95	2.1	97.5	—
10月末	28,448	△0.3	518.32	3.9	98.3	—
11月末	27,567	△3.4	512.77	2.8	98.4	—
12月末	28,468	△0.2	516.73	3.6	97.0	—
2022年1月末	27,264	△4.5	507.46	1.8	97.4	—
2月末	27,402	△4.0	500.36	0.3	98.0	—
3月末	28,982	1.6	514.02	3.1	97.9	—
(期 末) 2022年4月20日	29,658	3.9	520.19	4.3	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

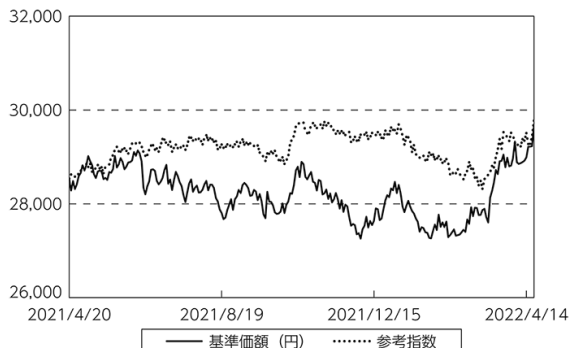
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

シンガポールドルや豪ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

オーストラリアやニュージーランドの長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・オーストラリア、ニュージーランド、シンガポールの長期金利は上昇しました。

新型コロナウイルス変異株の感染拡大が起き、投資国の長期金利が一時的に低下した局面はあったものの、2021年9月以降、オーストラリアで米国などと同様に金融政策の正常化観測が

高まったことや、ニュージーランドやシンガポールでインフレ抑制にむけて複数回の政策金利の引き上げや金融引き締めが実施されたことなどから、投資国の長期金利は上昇しました。

◎為替市況

- ・豪ドル、シンガポールドル、ニュージーランドドルは対円で上昇しました。

日銀が緩和的な金融政策を維持する中、投資国で金融政策の引き締め観測が高まった結果、投資国と本邦との金利差が拡大したことなどから、豪ドル、ニュージーランドドル、シンガポールドルは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

(投資国)

- ・2021年8月まではオーストラリア、ニュージーランドの2カ国で運用しました。9月にオーストラリアの一部をシンガポールに入れ替え、その後はオーストラリアとニュージーランドとシンガポールの3カ国で運用しました。

(通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、オーストラリアへ重点配分しました。

(金利)

- ・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

(組入比率)

- ・期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

○今後の運用方針

(投資国)

- ・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

(通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

(金利)

- ・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年4月21日～2022年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(8)	(0.027)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	8	0.027	
期中の平均基準価額は、28,226円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年4月21日～2022年4月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 97,632	千オーストラリアドル 802,931
		特殊債券	13,914	10,489
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 65,327	千ニュージーランドドル 119,455
特殊債券		19,960	—	
国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 663,567	千シンガポールドル 94,481

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2021年4月21日～2022年4月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 53,491	百万円 8,187	15.3	百万円 71,078	百万円 50,862	71.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年4月20日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 739,000	千オーストラリアドル 710,185	千円 67,986,025	% 39.5	% —	% 30.8	% 6.4	% 2.3
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 620,000	千ニュージーランドドル 579,743	50,652,227	29.4	—	16.2	11.1	2.1
シンガポール	千シンガポールドル 520,000	千シンガポールドル 516,568	48,857,089	28.4	—	17.9	7.2	3.3
合 計	—	—	167,495,342	97.3	—	64.9	24.7	7.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	期 末		償還年月日	
				評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
	国債証券	1 AUST GOVT 311121	1.0	50,000	41,524	3,975,143	2031/11/21
		1.25 AUST GOVT 320521	1.25	60,000	50,620	4,845,930	2032/5/21
		1.5 AUST GOVT 310621	1.5	50,000	43,897	4,202,293	2031/6/21
		1.75 AUST GOVT 510621	1.75	30,000	20,554	1,967,727	2051/6/21
		2.25 AUST GOVT 280521	2.25	30,000	29,000	2,776,256	2028/5/21
		2.5 AUST GOVT 300521	2.5	40,000	38,635	3,698,576	2030/5/21
		2.75 AUST GOVT 240421	2.75	10,000	10,120	968,872	2024/4/21
		2.75 AUST GOVT 271121	2.75	20,000	19,959	1,910,709	2027/11/21
		2.75 AUST GOVT 281121	2.75	40,000	39,695	3,800,036	2028/11/21
		2.75 AUST GOVT 291121	2.75	50,000	49,346	4,723,961	2029/11/21
		2.75 AUST GOVT 410521	2.75	15,000	13,603	1,302,235	2041/5/21
		3 AUST GOVT 470321	3.0	30,000	27,608	2,642,962	2047/3/21
		3.25 AUST GOVT 250421	3.25	20,000	20,449	1,957,655	2025/4/21
		3.25 AUST GOVT 290421	3.25	40,000	40,868	3,912,335	2029/4/21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	30,000	29,595	2,833,145	2039/6/21
		4.25 AUST GOVT 260421	4.25	50,000	53,054	5,078,937	2026/4/21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	30,000	33,958	3,250,821	2033/4/21
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	20,000	21,883	2,094,899	2027/4/21
	特殊債券	2.5 NEWSWALES 321122	2.5	14,000	12,863	1,231,396	2032/11/22
		2.75 QUEENSLAND 270820	2.75	40,000	39,553	3,786,476	2027/8/20
		4 NEWSWALES 230420	4.0	40,000	41,068	3,931,444	2023/4/20
		5.5 VICTORIA 241217	5.5	30,000	32,322	3,094,205	2024/12/17
小	計					67,986,025	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル			
	国債証券	0.25 NZ GOVT 280515	0.25	40,000	33,121	2,893,868	2028/5/15
		0.5 NZ GOVT 240515	0.5	60,000	56,862	4,968,095	2024/5/15
		0.5 NZ GOVT 260515	0.5	40,000	35,689	3,118,212	2026/5/15
		1.5 NZ GOVT 310515	1.5	70,000	59,441	5,193,408	2031/5/15
		1.75 NZ GOVT 410515	1.75	40,000	29,979	2,619,312	2041/5/15
		2.75 NZ GOVT 250415	2.75	45,000	44,349	3,874,836	2025/4/15
		2.75 NZ GOVT 370415	2.75	65,000	59,124	5,165,732	2037/4/15
		3 NZ GOVT 290420	3.0	70,000	68,171	5,956,141	2029/4/20
		3.5 NZ GOVT 330414	3.5	70,000	70,083	6,123,214	2033/4/14
		4.5 NZ GOVT 270415	4.5	60,000	63,066	5,510,120	2027/4/15
		5.5 NZ GOVT 230415	5.5	40,000	41,115	3,592,229	2023/4/15
	特殊債券	1.75 IADB 260825	1.75	10,000	9,142	798,737	2026/8/25
		3 IADB 270223	3.0	10,000	9,595	838,318	2027/2/23
小	計					50,652,227	
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル			
	国債証券	0.5 SINGAPORGV 251101	0.5	30,000	28,386	2,684,748	2025/11/1
		1.625 SINGAPORGV 310701	1.625	30,000	27,725	2,622,260	2031/7/1
		1.75 SINGAPORGV 230201	1.75	10,000	10,034	949,046	2023/2/1
		1.875 SINGAPORGV 500301	1.875	30,000	24,708	2,336,897	2050/3/1
		2 SINGAPORGV 240201	2.0	20,000	20,047	1,896,045	2024/2/1

銘柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
シンガポール			%	千シンガポールドル	千シンガポールドル	千円	
	国債証券	2.125 SINGAPORGOV 260601	2.125	20,000	19,934	1,885,427	2026/6/1
		2.25 SINGAPORGOV 360801	2.25	30,000	28,322	2,678,760	2036/8/1
		2.375 SINGAPORGOV 250601	2.375	20,000	20,197	1,910,245	2025/6/1
		2.375 SINGAPORGOV 390701	2.375	10,000	9,465	895,265	2039/7/1
		2.625 SINGAPORGOV 280501	2.625	40,000	40,439	3,824,766	2028/5/1
		2.75 SINGAPORGOV 230701	2.75	30,000	30,409	2,876,129	2023/7/1
		2.75 SINGAPORGOV 420401	2.75	20,000	19,977	1,889,424	2042/4/1
		2.75 SINGAPORGOV 460301	2.75	30,000	29,584	2,798,103	2046/3/1
		2.875 SINGAPORGOV 290701	2.875	50,000	51,197	4,842,242	2029/7/1
		2.875 SINGAPORGOV 300901	2.875	50,000	51,263	4,848,471	2030/9/1
		3 SINGAPORGOV 240901	3.0	30,000	30,694	2,903,044	2024/9/1
		3.375 SINGAPORGOV 330901	3.375	40,000	42,655	4,034,384	2033/9/1
		3.5 SINGAPORGOV 270301	3.5	30,000	31,527	2,981,823	2027/3/1
	小 計					48,857,089	
	合 計					167,495,342	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2022年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	167,495,342	97.1
コール・ローン等、その他	4,954,602	2.9
投資信託財産総額	172,449,944	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（171,683,387千円）の投資信託財産総額（172,449,944千円）に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=95.73円	1 ニュージーランドドル=87.37円	1 シンガポールドル=94.58円
--------------------	---------------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	172,449,944,816
コール・ローン等	3,842,023,736
公社債(評価額)	167,495,342,403
未収利息	1,103,714,079
前払費用	8,864,598
(B) 負債	306,890,630
未払解約金	306,890,316
未払利息	314
(C) 純資産総額(A-B)	172,143,054,186
元本	58,043,227,001
次期繰越損益金	114,099,827,185
(D) 受益権総口数	58,043,227,001口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,658円

<注記事項>

- ①期首元本額 64,168,417,556円
 期中追加設定元本額 1,239,253,574円
 期中一部解約元本額 7,364,444,129円
 また、1口当たり純資産額は、期末2.9658円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	34,651,257,230円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)	15,986,175,639円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(年1回決算型)	5,982,390,445円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド(適格機関投資家転売制限付)	1,076,808,907円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(年1回決算型)	208,852,951円
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	137,741,829円
合計	58,043,227,001円

[お知らせ]

「FTSE世界国債インデックス」について、2021年10月末より中国国債の組み入れに伴い、当該指数を参照等する当ファンドにおいて、新たに中国国債の組み入れを適宜開始します。

○損益の状況 (2021年4月21日～2022年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,783,190,342
受取利息	4,783,535,570
支払利息	△ 345,228
(B) 有価証券売買損益	1,557,858,010
売買益	24,731,549,623
売買損	△ 23,173,691,613
(C) 保管費用等	△ 46,617,987
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,294,430,365
(E) 前期繰越損益金	118,956,609,938
(F) 追加信託差損益金	2,276,017,288
(G) 解約差損益金	△ 13,427,230,406
(H) 計(D+E+F+G)	114,099,827,185
次期繰越損益金(H)	114,099,827,185

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。